

さくらっこ便り 2022年 10月29日号

さくらっこ広場通信 第108号 のんびり、まったり秋晴れの広場

今日は、みんなで秋の自然を感じながらじっくりとリースづくりができました。
市内の私立幼稚園連合の合同運動会が、年長さんたち向けに開かれたということで、来てくれたのは年中さんから下の、5組12名の親子の皆さん、学生は、こども保育コースの2年生が3名入りました。



松ぼっくりや、ドングリ、クルミ、カヤの実、山椒の実、椿の実の殻など、集めてきた木の実を使います。
リース台は、狩野の自宅の畑で山葡萄のツタを伐採したものを巻いて持ってきました。
庄子先生が、クヌギのまん丸いドングリを山から拾ってきてくださいました。
かわいいと、学生たちが喜んでいます。皆さんが来る前に、試しに作って楽しんでいます。



飾りたい木の実を自分で選んで、お姉さんに手伝ってもらいながら、どんどん付けていきます。
お母さんはお母さんで、好きな材料で、楽しんで作っています。



何の実なのか、丁寧に調べている人もいます。次は何をつけようかな・・・ママの作品と見比べてじっくり。



お母さんたちも、お話ししながら、自分の作品を作っています。
 素敵な作品ができていきます。



コスモスの花を庭からとってきて飾りました。素敵です。



こちら、ままごとコーナーでは、豪華絢爛のケーキができてきました。



具だくさんのラーメンだそうです



卵を切って、ごちそうしてもらいました。



何を作るかな？



転がせるビー玉の大きさを何度も確かめます



「ママ見て！」カーキャリアにいっぱいミニカーを乗せたことを、ママに教えに行きました。



ペグ差しの差し方にも個性が出ていることに、お母さんが気付かれました。なるほど・・・です。



随分深く掘っています。「土が出てきたんだよ！」なんと、砂の下にある土に到達したようです。



「土の下は“岩盤”で、その下は“奈落”なんだ」感心する学生たちです。Aくん4歳。



板の上を歩くのは怖いけれど、ダンプカーを走らせれば大丈夫。2歳のYくん。



結局みんな穴掘りに夢中になっています。すごいよね。さくらっこたち。



お姉さんと一緒に獲りました。初めて見たチョウチョです。枯れ葉にそっくり、擬態しています。



お母さんたちの作品です。アジサイのドライフラワーもいきています。
 ドングリに顔をつけて、家族4人が乗っているリースを作ったのはIちゃんのママです。



庭のブルーベリーが紅葉しました。

次回、またリース台を準備します。短大敷地のヒマラヤ杉の松ぼっくりが落ちるのを待っています。
 また遊びに来てください！

<11月・12月の予定>

11月12日	秋の遊びをしよう
12月10日	クリスマスの準備をしよう

参加ご希望の方は、狩野まで毎回メール連絡をお願いいたします。組数を制限する場合があります。

連絡先 狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）e-mail naoko-k@ssjc.ac.jp